

1分で分かる

SDGs



すまいるシティ
SDGs未来都市
かすかべ

4 質の高い教育を
みんなに



私たちにできるアクション

- ▶学校以外でも地域や家庭で学べる機会を増やそう
- ▶大人も子どもも学ぶ楽しさを知ろう
- ▶世界や日本の教育について知ろう

問い合わせ／政策課（内線2120）

目標4 質の高い教育をみんなに

全ての人に包摂的かつ公平な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

●世界の現状

15歳以上で読み書きができない人は、世界中に約7億5700万人もいます。また、世界で学校に通っていない5歳～17歳の子どもは3億300万人で、その3分の1以上に相当する1億400万人は、紛争や自然災害が要因です。

このような状況下にある人々を含め、全ての人が安心できる環境で学べるように、一日も早い質の高い教育への対策が求められます。

●春日市の現状

文部科学省が進めるGIGAスクール構想に基づき、市内全ての小・中・義務教育学校に1人1台の学習者用端末（タブレット型パソコン）を整備しました。

子どもたちはこの端末を使って写真や動画で遊びを振り返ったり、作成したプレゼンテーションを発表したりするなど、活動の幅を広げています。また、新型コロナウイルスの感染が拡大した時、登校を控えた子どもたちは、持ち帰った端末でオンライン配信された授業を視聴し、自宅で学習を進めました。

このコーナーでは、貧困、気候変動など世界共通の問題解決へ向けたSDGsの17の目標を、具体的な行動とともに紹介しています。

あなたに身近なSDGs

生活協同組合コープみらい (かすかべSDGsパートナーズ会員)

コープみらいでは、「ビジョン2025」として「食卓を笑顔に、地域を豊かに」を掲げ、方向性を同じくするSDGsの実現に向けて、一人一人の暮らしに貢献するとともに、持続可能な社会につながる多様な取り組みを進めています。

平成30年度から開始した奨学金給付事業は、組合員同士の助け合いとして実施しています。事業に賛同した組合員のサポーター募金を原資として、家計が苦しいひとり親家庭（両親がいない方を含む）の組合員の子ども（高校生）に返済不要の奨学金を給付しています。経済的理由で高校を中退することなく卒業し、さらにその後の進路を後押ししたいという願いを込めた取り組みです。令和4年度の「コープみらい奨学生」募集は2/7(月)から受け付け開始予定です。



▲コープみらい
財団 WEB